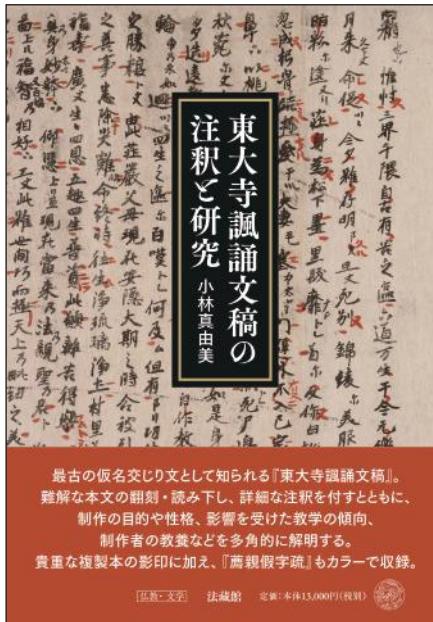


# 東大寺諷誦文稿の 注釈と研究

## 注釈と研究

小林真由美 著 ▼A5判・上製カバー・512頁・定価 14300円

2026年3月刊行



### 東大寺諷誦文稿の 注釈と研究 小林真由美

最古の仮名交じり文として知られる『東大寺諷誦文稿』。  
難解な本文の翻刻・読み下し、詳細な注釈を付すとともに、  
制作の目的や性格・影響を受けた教学の傾向、  
制作者の教養などを多角的に解明する。  
貴重な複製本の影印に加え、『薦親假字疏』もカラーで収録。

最古の仮名交じり文である本書の翻刻・読  
み下し・語注と、成立の目的や教学的背景を  
解明した論考を收める。複製本影印を力  
ラーセル。

## 【目次】

### 影印篇

『東大寺諷誦文稿』(佐藤達次郎刊複製本)

『薦親假字疏』(東京大学文学部国語研究室所蔵本)

### 注釈篇

#### 凡例

『東大寺諷誦文稿』段落一覧表

#### 注釈

#### 研究篇

序章(附)・研究篇各章概要

第一章 『東大寺諷誦文稿』の成立年代について  
「大乗本生心地觀經」の受容 |

第二章 『東大寺諷誦文稿』の表記と文体について  
平安時代初期の願文について

第四章 淨土と穢土―法相教学の繼承 |

### ◆著者略歴

小林真由美(こばやし まゆみ)

一九六三年、宮城県に生まれる。成城大学大学院文学研究科国文学専攻満期退学。博士(文学)。現在、成城大学芸術学部教授。著書に『日本靈異記の仏教思想』(青簡舎)。共編著に小島孝之・小林真由美・小峯和明編『三宝絵を読む』(吉川弘文館)、小林真由美・北條勝貴・増尾伸一郎編『寺院縁起の古層―注釈と研究―』(法藏館)、小林真由美・鈴木正信編『日本書紀の成立と伝来』(雄山閣)。

## 注文書

(書店印)

ご担当 様

冊

法藏館 定価 14300円

小林真由美 著

東大寺諷誦文稿の  
注釈と研究

ISBN: 978-4-83318-7588-4 C 3015

お名前

お電話

ご住所

ご注文はFAX:075-371-0458

法藏館

〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入  
TEL 075-343-0458 FAX 075-371-0458  
<http://www.hozokan.co.jp> [info@hozokan.co.jp](mailto:info@hozokan.co.jp)

仏教・文学